

# ハイジーンR ハイバック 取扱説明書



## まえがき

このたびは、ハイジーンR ハイバック（以下、スリングシート）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この「取扱説明書」には、スリングシートを安全にお使いいただくための注意事項などを記載しています。

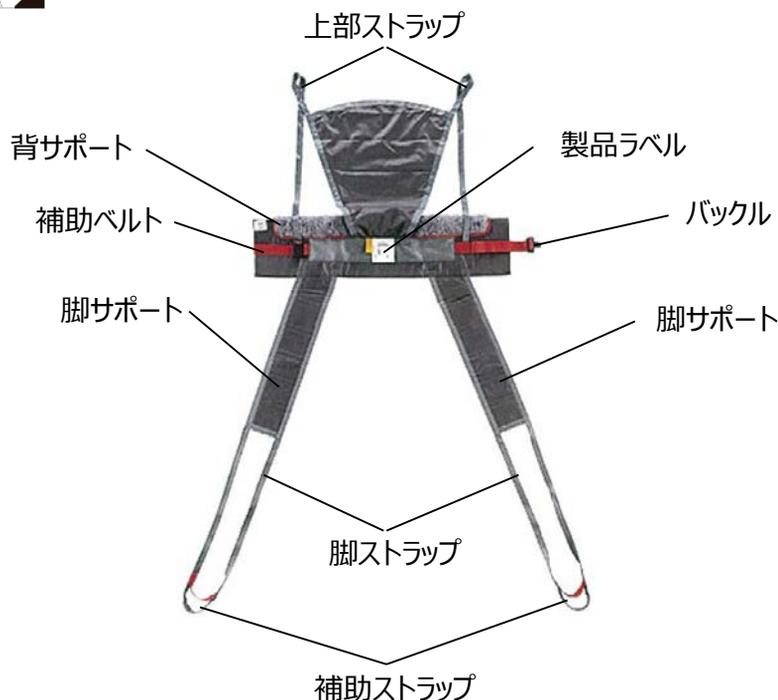
ご使用前に、この取扱説明書およびスリングシートと併用する介護リフトなどの取扱説明書をよくお読みいただき、スリングシートを正しく効果的にお使いください。

## 【用途・特長】

頭部までの支えが必要な方に適した、排泄などに便利なスリングシートです。安全のため補助ベルトが付いています。多種多様な吊りあげの場面や使用者のニーズに応えることができ、サイズは5種類（6ページ参照）を用意しています。



脚分離型とセパレート型との中間的な吊り具です。身体機能によってはお尻が落ちやすくなります。



## 【使用する前の確認事項】

- リフト使用中は、必ず使用者に付き添ってください。
- 使用者が不快感を持つことや、スリングシートから滑り落ちる危険を防ぐため、リフトの試運転とスリングシートの試用を行ってください。
- 安全に使用するため、スリングシートと併用するリフトの耐荷重を確認してください。ご不明な点は、販売店または弊社までご連絡ください。

Direct Healthcare  
製造元 : **Group**  
Advancing Movement & Health®

輸入・販売元 : パラマウントベッド株式会社

## 【安全に使用するための注意事項】

■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害を未然に防止するためのものです。必ず守ってください。

※取扱説明書をお読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

 <b>けい 告</b> <b>こく</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷（骨折・圧迫・麻痺 <sup>まひ</sup> など）を負う可能性が想定される内容を示しています。
------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------

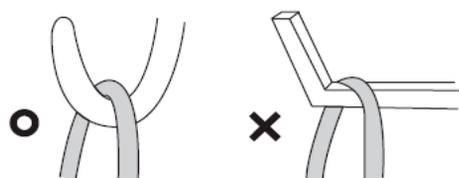
### ■使用前（使用後）に点検を行ってください

●スリングシートは消耗品です。使用前（使用後）には、スリングシートに亀裂や裂け目、縫い目のほつれが無いかどうか点検してください。亀裂や裂け目、縫い目のほつれがあると、使用中に思わぬけがをするおそれがあります。

### ■スリングシートが破損（ほつれなど）した場合は、直ちに使用を中止してください

●思わぬけがをするおそれがあります。

### ■ハンガー部のフックの断面が角張っているリフトには使用しないでください



●スリングシートのストラップの摩耗や縫製のほつれなどにより、リフトからスリングシートが外れ、落下してけがをするおそれがあります。

### ■スリングシートのストラップは、リフトのハンガー部のフックに確実に掛けてください

●ストラップが確実に掛かっていない状態でリフトを操作すると、スリングシートから落下して、けがをするおそれがあります。

### ■使用後、スリングシートが当たっていた大腿部の下などの皮膚に変化があれば、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください

●思わぬけがをするおそれがあります。

### ■吊りあげ時にスリングシートが車いすなどに引っ掛っていないことを確認して、リフトを操作してください

●スリングシートが破損したり、バランスを崩し思わぬけがをしたりするおそれがあります。

### ■スリングシートに火気や先のとがったものを近づけないでください

●スリングシートの近くで熱器具を使用しないでください。変質・変形・火災のおそれがあります。  
●スリングシートが破損するおそれがあります。

 <b>ちゅう い</b> <b>注 意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷（打撲・すり傷・切り傷など）を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------

### ■ストラップはねじれなどの無いようにリフトのハンガー部のフックに掛けてください

●ストラップにねじれがあると左右の長さが変わり、リフトで吊りあげた際に身体が傾き、大腿への圧迫の原因となります。

## 【使用方法】

 <b>注意</b> <small>ちゅう い</small>	筋力が無い方や弱い方に使用する際は、十分に注意してください。 お尻が抜け落ちて、身体に負担がかかるおそれがあります。
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------

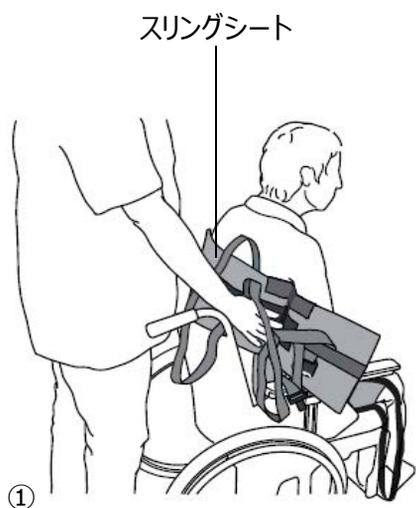
- ご使用にあたり、理学療法士・作業療法士などの専門家もしくはお買い上げの販売店にご相談いただき、スリングシートを正しく使用してください。

### <使用前の点検>

- 使用する前に、スリングシートに傷や破損がないことを確認してください。

### 使用者が車いす・いす、背あげ機能付ベッドに座っている場合

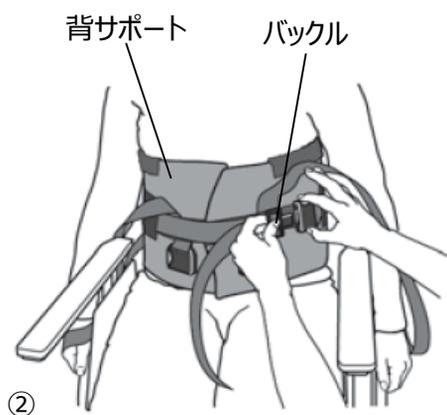
※使用者に前方姿勢をとっていただく、または少しでも前方姿勢を取れるように介助することにより、スリングシートが扱いやすくなります。



- ① スリングシートの向きに注意して使用者の背中側に置いてください。



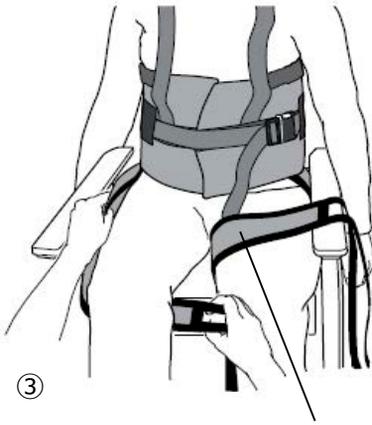
背あげ機能付のベッドの場合は、ベッドの背あげの角度を60～70°位あげてから行ってください。



- ② スリングシートの上部が使用者の肩甲骨より下位置（脇の下より5～10cm）にくるようにしながら、背サポートを使用者のお腹側に回し、バックルでしっかりと固定してください。

  
**注意**  
ちゅう い

脇の下に近い位置で固定しないでください。吊りあげた際に、使用者の脇を圧迫するおそれがあります。



③

脚サポート

- ③ 左図のように、脚サポートを使用者の大腿の外側から内側に通してから脚ストラップの左右を交差させた後、上部ストラップ・脚ストラップの順にリフトのハンガー部のフックに引っ掛けてください。

- ④ リフトを上昇させ、ストラップがピンと張ったら一度上昇をやめ、大腿の下にしわやねじれが無いことを確認し、（しわやねじれがある場合は直してから）再びリフトを上昇させてください。



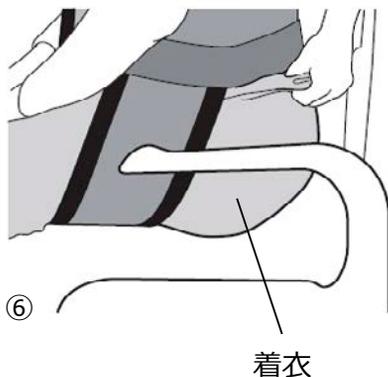
- 部ストラップをハンガー部のフックに引っ掛ける際に、使用者の腕を上部ストラップの間から通してください。
- 背あげ機能付のベッドの場合は、使用者の膝を立てた状態で脚サポートを大腿の外側から内側に通してください。



⑤

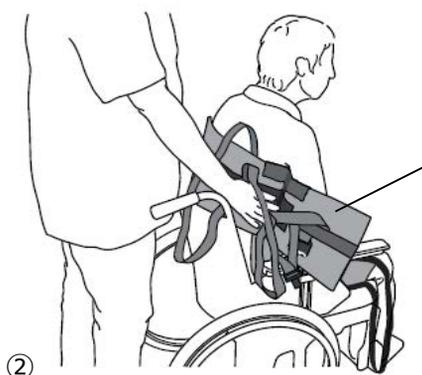
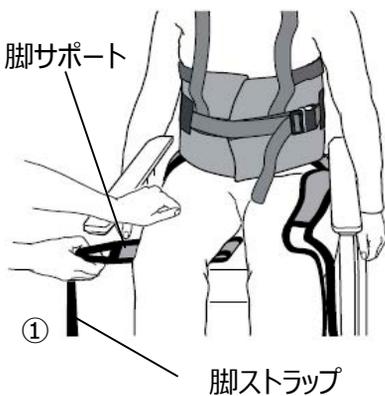
- ⑤ リフトで吊りあげた際に、左図の状態になっていることを確認してください。

## トイレでの使用方法



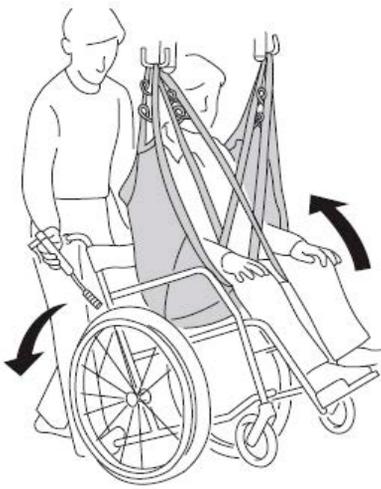
- ① リフトをポータブルトイレなどの近くに寄せてから、使用者の着衣を少しさげてください。
- ② 使用者を便座の上に降ろしたら、脚ストラップをリフトのフック部から外して、使用者の大腿から脚サポートを外してください。
- ③ ①で降ろした使用者の着衣を排泄ができる状態までさげてください。
- ④ 排泄が終了したら、使用者の着衣をできるだけ股に近い所まであげ、脚サポートを使用者の大腿の外側から内側に通してから、脚ストラップの左右を交差させた後、脚ストラップをリフトのハンガー部のフックに引っ掛けてください。
- ⑤ リフトを上昇させ、ストラップがピンと張ったら一度上昇をやめ、大腿の下にしわやねじれが無いことを確認し（しわやねじれがある場合は直してから）再びリフトを上昇させてください。
- ⑥ ③で股の近くまであげた使用者の着衣を腰付近まであげてください。  
※着衣にしわが残ったり、十分にあがっていなかったりする場合があります。スリングシートを外した後、直してください。

## スリングシートの取外しかた



- ① 使用者の脚を支えながら、大腿の外側から脚ストラップと脚サポートを引いて、脚の下から引抜いてください。
- ② 使用者の後方からスリングシートを引っ張りあげて、外してください。

## 車いすへの着座方法

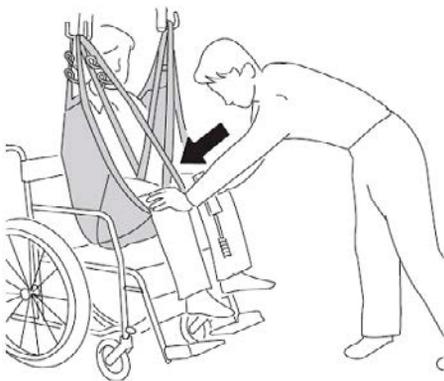


- ① 車いすのブレーキは掛けずに前輪をあげてください。このとき、車いすの背の角度がスリングシートの背の角度より大きくなるように傾けてください。
- ② 車いすの座面に、臀部が深く着座するように降ろしてください。ストラップがゆるんできたならその分だけ車いすを後ろに引きながらストラップが十分にゆるんだことを確認し、車いすの前輪をゆっくりと降ろしてください。

### ちゅう い 注意

急に降ろしたり、十分にストラップがゆるんでいない状態で車いすの前輪を降ろしたりしないでください。姿勢が崩れる原因となり、けがをするおそれがあります。

## 膝をおさえながらの着座方法



- ① 車いすのブレーキを掛け、介助者は使用者の前に立ってください。使用者の臀部が車いすの座面に着く直前に、左図のように膝を押してください。
- ② 臀部が車いすの座面に深く着座できるようにしながらリフトを降ろしてください。

### ちゅう い 注意

膝や股関節の痛みなどがある方には行わないでください。負担がかかり、症状が悪化するおそれがあります。

## 【お手入れ】



60-85℃

液温85℃を限度とし、洗濯機で通常の洗濯ができます。  
60～85℃が推奨温度です。



漂白剤は使用できません。



乾燥機を使用する場合は、低い温度設定（60℃）で乾燥してください。



ドライクリーニングはできません。



アイロンがけはできません。



スリングシートを洗淨後は、縫い目や素材に傷がないか、布地が擦切れていないかを確認してください。

## 【仕様】

品名	ハイジーンR ハイバック				
品番	KZ-A72714	KZ-A72715	KZ-A72716	KZ-A72717	KZ-A72718
サイズ	XS	S	M	L	XL
使用者体重(kg)	25-45	40-60	55-80	75-110	90-130
耐荷重(kg)	300				
材質	ポリエステル				

## 商品に関するお問い合わせ

<パラマウントベッド株式会社>

### パラマウントベッド株式会社

本社	〒136-8670	東京都江東区東砂2丁目14番5号	☎(03)3648-1111(大代)
東京支店	〒136-8670	東京都江東区東砂2丁目14番5号	☎(03)3648-1171(代)
札幌支店	〒060-0062	札幌市中央区南2条西13丁目318番地11	☎(011)271-1181(代)
仙台支店	〒984-0015	仙台市若林区卸町2丁目3番地の3	☎(022)239-5211(代)
さいたま支店	〒336-0967	さいたま市緑区美園3丁目23番1	☎(048)878-0100(代)
横浜支店	〒194-0004	東京都町田市鶴間5丁目3番33号	☎(042)795-8800(代)
名古屋支店	〒461-0001	名古屋市東区泉1丁目20番17号	☎(052)963-0600(代)
大阪支店	〒550-0001	大阪市西区土佐堀2丁目3番33号	☎(06)6443-8791(代)
広島支店	〒733-0011	広島市西区横川町3丁目8番5号	☎(082)293-1311(代)
福岡支店	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号	☎(092)461-1131(代)

The logo consists of a stylized, thick, black horizontal line that is slightly curved and has a small vertical tick mark on its left end.

PARAMOUNT BED